

2019年1月13日

シガーボックス大会統括代理
きぞはる(八木 和宏)

シガーボックス大会永久凍結のお知らせと今後について

謹啓 突然のお知らせとなり大変申し訳ございません。
この度、2019年度のシガーボックス大会を中止とさせていただきます。
また、これまで開催しておりました「シガーボックス大会」については永久凍結とさせていただきます。

これは統括であります應地隆明氏(以下、氏と記載)の意思を尊重しての判断です。

氏の意思については、シガーボックス大会公式ホームページにPDF文書にて掲載されております。
本文を読まれるまえに先にご確認頂けますと幸いです。

【シガーボックス大会公式ホームページ】
<http://japanohako.wixsite.com/boxcompetition>

次回大会に向けて用意をされていた参加者の皆様。
これまで大会運営に関わって下さったスタッフの皆様。
難しい立場でありながらもご協力頂いた審査員の皆様。
次回開催に向けて意見のヒアリングをさせて頂いた皆様。
大会を盛り上げてくださり、次回も楽しみにしていた観覧者の皆様。
その他大勢の関係各位に対しまして、このような結果となってしまったことを深くお詫び申し上げます。

皆様に大変ご迷惑をおかけしてしまい誠に申し訳ございません。
このような結果になってしまったのも、ひとえに私の至らなさが原因と考えている次第です。

ここからは、事態の発覚から本文書を作成するまでに把握できた状況 についてお話をさせていただきます。

まず、氏の全ての行動について事前に何も伺っておらず、私も状況を把握したのは1月11日の昼頃です。

私は2017年のシガーボックス大会からお手伝いさせて頂いております。
2018年の大会が終了した時点で氏が大会の継続について悩んでおり、私へ統括の引き継ぎを打診されました。話し合いの結果、統括代理という立場で受理し、以後何度か相談や打ち合わせもさせて頂いております。
ここまでは特に問題はなかったと考えております。

転機となったのは、大会の改良に向けて皆様からの意見収集を始めた頃です。

これまでにシガーボックス大会に出場頂いたりお会いしたことのあるシガーボックスジャグラーの方々から意見を収集して、大会を良くしようという動きを私が発案し、氏からの許可も得た上で実施しておりました。

しかし、収集した意見の内容を上手く氏へ伝えきれなかったことが問題でした。

これは氏のPDF文書の内容からも読み取れます。

氏との共有ドライブ内に皆様から頂いた意見を置いていたことは事実です。

意見を収集する以上、肯定意見だけでなく不満についても意図的にヒアリングを実施していたことも事実です。

意見収集をしていた私としては、皆様からの意見は大会を思いやっつての内容であることを理解していましたので、氏にもそのまま受け止めて頂けると考えておりました。

ただ、統括である氏の立場からすれば、大会への意見は氏自身への批判とも受け取れかねないにも関わらず、私の配慮が及んでおりませんでした。結果として誤った伝わり方をし、このような事態となってしまいました。

これだけははっきりとしておきたいのですが、今回の件について関係者の皆様に責任は一切ございません。

意見収集した際、氏について誹謗中傷の意思が感じられる方は私の感ずる限りいらっしゃいませんでした。皆様から素直な意見を頂いたのも、氏と大会に対する敬意や思いがあるからこそと痛感しております。

それだけに、私の配慮不足により氏を深く傷つけてしまったこと、このような事態を招き皆様に多大な御迷惑をおかけしてしまいましたことを非常に反省しており、ただただ後悔しかございません。

意見を収集させて頂きました皆様を始め、氏に対しても申し訳ない気持ちで一杯です。今後の為にと苦言を呈して下さった方々には、その意思を裏切るような結果になってしまい本当に申し訳ございません。改めて謝罪をさせていただきます。

現在の氏と私の関係ですが、一切連絡が取れない状態です。

氏とのメール・LINE・Twitterといった連絡手段は封じられており、シガーボックス大会の公式ホームページ・公式Twitterアカウントに入ることはできません。

公式ホームページ・公式Twitterアカウントにこれまで記載されていた内容については、恐らくですが氏の手により全て消されており、過去の内容も残っておりません。

過去の大会結果や経緯を振り返ることもできなくなってしまっており、これまでの大会の参加者・受賞者の方を始め、審査員やスタッフの方々を蔑ろにするようなことになってしまい大変申し訳ございません。

今後の氏への対応ですが、無理に連絡を取ろうという気持ちはございません。

氏がこのような行動を取ったのも考えあつてのことと思いますので、氏の意味を尊重致します。

この文書をご覧になっている皆様に関しましても、氏へ対して行動を起こさないようにして頂きますと幸いです。

氏と音信不通になる直前に、氏から以下の内容を頂いております。

これについては遵守致します。

以下に出典と内容を原文のまま記載させていただきます。

【氏から最後に頂いたLINE文章】

- 1.「シガーボックス大会」の活動を永久に凍結させること
- 2.6月1日についてはそちら側で新たに競技会を立ち上げて頂きたいこと
- 3.大会用のHP、SNSの中身を全て空(カラ)にすること
- 4.凍結に至った経緯を説明文を掲載すること
- 5.大会ロゴの著作権を譲らないこと

【氏のPDF文書に記載されている、統括として宣誓・実施する内容】

- 1.「シガーボックス大会」の今後の活動を永久に凍結すること。
- 2.ジャグリング界隈から「シガーボックス大会」の痕跡を可能な限り抹消すること。具体的にはHP・SNSアカウントの中身を抹消すること。

PDF文書の内容についてはLINE文書の内容と重複しておりますので、LINE文書についてのみ回答をさせていただきます。

1.「シガーボックス大会」の活動を永久に凍結させること

本文の冒頭で述べた通り、シガーボックス大会は永久に凍結させていただきます。

この文書をご覧になられております各位につきましても、同様にご配慮いただけますと幸いです。

2.6月1日についてはそちら側で新たに競技会を立ち上げて頂きたいこと
本意見については本文の最後に今後の方針として記載させていただきます。

3.大会用のHP、SNSの中身を全て空(カラ)にすること

先に記載致しました通り、私は大会の公式ホームページ・Twitterアカウントにはログインできないのですが、1月11日に恐らく氏が直接対応を致しましたので完了とさせていただきます。

4.凍結に至った経緯を説明文を掲載すること

経緯の説明については、本文と氏が作成したPDF文書をもって完了と致します。

5.大会ロゴの著作権を譲らないこと

シガーボックス大会のロゴについては作成者である山田大地氏と改めて事実確認をさせて頂きました。結果、2018年の大会開催の折に大会統括である氏へ使用権利を移譲しており、今後作成者が個人で利用する意思の無いことを確認しております。私も同じく、今後シガーボックス大会のロゴを使用する意思はございませんので完了と致します。

改めまして大会ロゴを作成下さいました山田大地氏には、作成頂いたロゴが今後公の場で使えず日の目を見なくなってしまいますことを謝罪させていただきます。

今後の方針ですが、氏の最後の意見の一つであります「2.6月1日についてはそちら側で新たに競技会を立ち上げて頂きたいこと」に従い、新たなシガーボックスの競技大会の開催を6月1日に検討しております。

統括についても氏の意見に従い、今回は私きぞはること八木和宏が努めさせていただきます。これ以上至らぬ点が無いよう、収集させて頂きました意見をもとに運営して参りますので何卒よろしくお願い致します。

新しい大会の名称ですが、まずは以下の通りとさせていただきます。

【新しいシガーボックスの競技大会の名称】

箱大会2019

このような形で初めての大会運営をすることになりましたが、やるからには良い大会になるよう徹底的に運営努力をして参ります。関係者の方々にはまたご尽力をお願いすることになると思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白